

ASR5500 キャパシティ アップグレード カード スロット 選択

目次

[概要](#)

[問題： ASR5500 キャパシティ アップグレード カードスロット 選択。](#)

[解決策](#)

Table of Contents

概要

この資料に ASR5500 の新しいカードが挿入されるスロットを選択する方法を記述されています。

注: これらは最良の方法であり、デバイスは続かれなくても、はたります。

問題： ASR5500 キャパシティ アップグレード カードスロット 選択。

新しいカード 付加による ASR5500 のキャパシティ アップグレードの場合に、カードが挿入する必要がある正確なスロットの選択はそれ程にとるに足らないです検知しますのように。

解決策

公式 ドキュメンテーションでは、ASR5500 インストレーションガイドで、それは推奨されるカードスロット 割り当てを用いるリストを提示されます (最新 表があるように公式 ドキュメンテーションを確認して下さい)

slot	カード シーケンス	Requirement
シャーシの後部		
1	DPC-5 か UDPC-5	Available
2	DPC-3 か UDPC-3	すべてのシステムのために必要とされる
3	DPC-1 か UDPC-1	すべてのシステムのために必要とされる
4	DPC-7 か UDPC-	Available

	7	
5	MIO-1 か UMIO-1	すべてのシステムのために必要とされる
6	MIO-2 か UMIO-2	すべてのシステムのために必要とされる
7	DPC-8 か UDPC-8	Available
8	DPC-2 か UDPC-2	すべてのシステムのために必要とされる
9	DPC-4 か UDPC-4	すべてのシステムのために必要とされる
10	DPC-6 か UDPC-6	Available
シャーシの先頭		
11	SSC-2	すべてのシステムのために必要とされる
12	SSC-1	すべてのシステムのために必要とされる
13	FSC-6	Available
14	FSC-4	すべてのシステムのために必要とされる
15	FSC-2	すべてのシステムのために必要とされる
16	FSC-3	すべてのシステムのために必要とされる
17	FSC-1	すべてのシステムのために必要とされる
18	FSC-5	Available
19	予約済み	
20	予約済み	

それらの割り当てはカードスロットへの電源のソースをたどる複数の電源平面に基づいています。

新しいカードを挿入するためにスロットを選択するとき平になりますすべての電源の中の等しい

電源ロードを確認するために同じプリンシパルに続くことを推奨します。

さまざまな ASR5500 シャーシのコンポーネントに電源を供給する 4 つの電源平面があります。下記の表は電源平面とカードスロット間の接続を要約します。

Card Type	slot	平面 1	平面 2	平面 3	平面 4
後部カード					
DPC か UDPC、DPC2	1	—	—	—	○
DPC か UDPC、DPC2 または UDPC2	2	—	—	—	○
DPC か UDPC、DPC2 または UDPC2	3	—	—	—	○
DPC か UDPC、DPC2 または UDPC2	4	—	○	—	—
縮小または UMIO	5	—	○	—	—
縮小または UMIO	6	—	—	○	—
DPC か UDPC、DPC2 または UDPC2	7	—	—	○	—
DPC か UDPC、DPC2 または UDPC2	8	○	—	—	—
DPC か UDPC、DPC2 または UDPC2	9	○	—	—	—
DPC か UDPC、DPC2 または UDPC2	10	○	—	—	—
フロントカード					
SSC	11	—	○	—	—
SSC	12	—	○	—	—
FSC	13	○	—	—	—
FSC	14	—	—	○	—
FSC	15	—	—	○	—
FSC	16		○		

		—		—	—
FSC	17	—	○	—	—
FSC	18	—	—	—	○
予約済み	19	—	—	○	—
予約済み	20	—	—	○	—
ファントレイ					
上部	Top	—	—	○	—
下部の	下部の	—	○	—	—

この表はさまざまなシャーシのコンポーネントのための最大電力所要電力を要約したものです

カード	最大電力
FSC	150 W
SSC	10 W
縮小または UMIO	650 W
DPC か UDPC	630 W
DPC2 か UDPC2	760 W
ファントレイ ユニット	
先頭	それぞれ 60 W (シャーシごとに 2 つ)
後部	それぞれ 940 W (シャーシごとに 2 つ)

注: 4 つのファントレイユニットがあります: より低い後部ファントレイは、上部後部ファントレイ、下部のファントレイに、正面上方ファントレイ向かいます。

次のカードをか挿入するどのスロットに表の上記のリストに基づいて計算を行うことができます判別するために。

カードが公式 推奨事項によって配列される ASR5500 配備では、各電源平面の電源ロードは次の通りです (UDPC カードを仮定して使用されます):

平面 1: UDPC8+ UDPC9 = 1260W

平面 2: MIO5+ SSC11+ SSC12+ FSC16+ FSC17+ 下部の ファントレイ Rear+ 下部の ファントレイ先頭 =1970W

平面 3: MIO6+FSC14+FSC15+Upper ファントレイ後部 + 上部ファントレイ先頭 = 1950 W

平面 4:UDPC12+ UDPC3 = 1260 W

それは平面 1 および 4 の電源ロードがより低い、従って 1 または平面 2 を平にすることを接続される自由なスロットの 1 つで新しい UDPC カードを挿入するすなわちスロット 10 または 1.理にかなっていますこと明確に目に見えます。

この場合、電力 配分はすべての平面にほとんど等しいです

平面 1: UDPC8+ UDPC9 + UDPC 10= 1890W

平面 2: MIO5+ SSC11+ SSC12+ FSC16+ FSC17+ 下部の ファントレイ Rear+ 下部の ファントレイ先頭 =1970W

平面 3: MIO6+FSC14+FSC15+Upper ファントレイ後部 + 上部ファントレイ先頭 = 1950 W

平面 4:UDPC2 + UDPC3 + UDPC 1 = 1890 W

同じ計算は他のカード (FSC) に適用します